

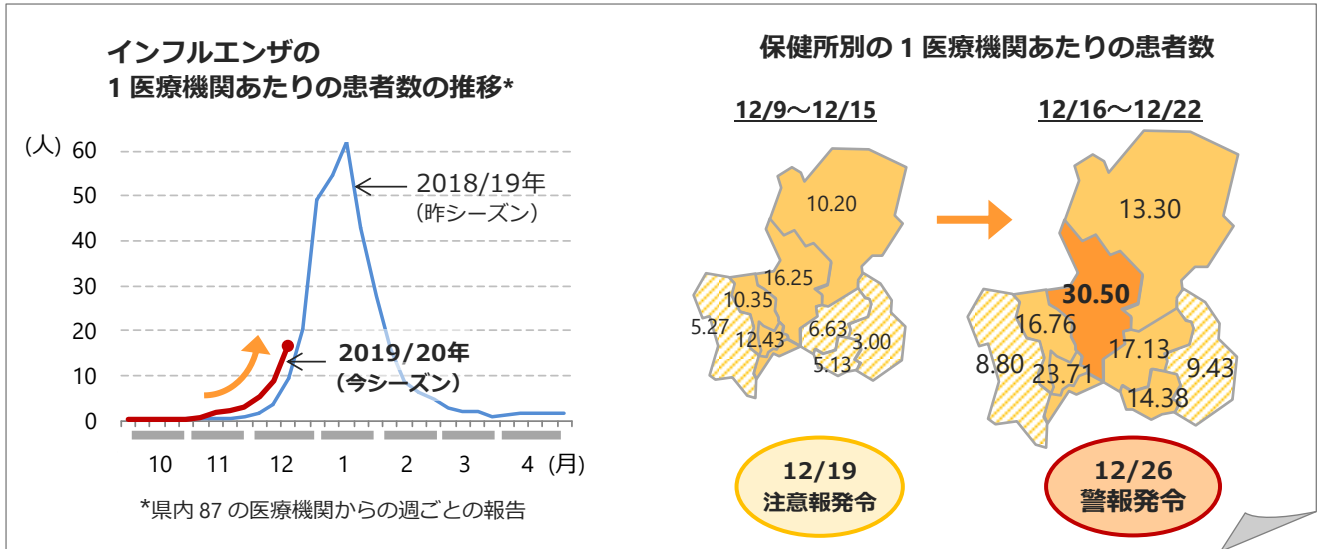
ぎふ感染症かわら版

令和元年 12月26日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



県内にインフルエンザ警報が発令されました！

関保健所管内で、1週間のインフルエンザ患者数が「1医療機関あたり30人」を超えたため、12月26日、県全域にインフルエンザ警報が発令されました！



インフルエンザは、咳・くしゃみによる**飛沫感染**や、手指などを介した**接触感染**でうつります。今後のさらなる流行に備え、より一層の予防に努めましょう。



かからないために

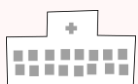
- 外出後は**手洗い**を徹底する
- **栄養**と**睡眠**を十分にとる
- 部屋の中は**適度な湿度**を保つ
- なるべく**人ごみや繁華街への外出を控える**
- **ワクチン接種**



ワクチンは、感染しても症状が出るのを抑えたり、症状が出ても重くなるのを防ぐ効果があります。

ほかの人にうつさないために

- 熱や咳などの症状がでたら**早めに受診**する
- インフルエンザと診断されたら**安静にして休養**する
- 咳が出るときは**マスクを着用し、咳エチケット**を守る



高齢の方、妊娠中の方、小さいお子さん、呼吸器や心臓などに持病のある方などは、早めの受診を心がけましょう

重症になりやすい方



保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

岐阜県感染症情報センター

